



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10  
発行所 長野県屋代高等学校  
同窓会  
電話番号 (026) 274-3310  
FAX (026) 274-3315  
ホームページ http://hatokai.jpn.org  
発行人 赤地憲一  
印刷所 カシヨ株式会社

# 創立100周年を迎える

## まず附属中開校10周年式典を挙行

### 附属中10周年記念式典開催される

令和4年11月5日(土)、屋代高附属中学校は創立100周年を迎え、第一体育館に於いて記念式典を挙行了。午前9時30分に開式、同窓会長赤地憲一実行委員長が式辞を述べ、続いて馬場正一学校長の挨拶、長野県教育委員会から高校教育課柳沢忠男氏のご祝辞を頂いた。休憩を挟んで、附属中1期生青木祐人さん(筑波大学生命環境学群4年)、3期生谷保梓樹さん(東京大学都市工学科2年・野球部)の体験を交えた報告と現役中学生からの質疑応答が司会者の進行で活発に行われた。



### 100周年記念 母校への寄贈品決定

ギター・マンドリン班楽器3点、天体望遠鏡撮影機器、テニスコート照明設備、大型プロジェクト2基、特別教室冷房設備、附属中学用ウッドテーブル(写真)等、総額2300万円



### 理数科30周年、附属中10周年を祝う 「ケネディ校長」(伊沢集治先生)のこと(その四)

会長 赤地 憲一 (高17回)

令和5年が明け、母校が創立100周年を迎える年になりました。会員皆様とこの時を共有できますことを光栄に存じますと共に、「コロナ」の状況下にもかかわらず、母校並びに同窓会のために格別なご支援を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。さて、母校の創立100周年行事と併せて、理数科設置30周年と附属中開校10周年行事についても、これを周年行事に加えて実施したい旨、お願いをして参りましたが、この度実行することができました(第1面、3面に報告)。理数科につきましては、ご承知のとおり、前会長宮崎和順先生が県教育長時代(平成3年)、当時の県高校教育の課題であった「特色ある学校づくり」の一環として、第21代戸田正明校長が(在職中に(平成元年)3年)教職員をまとめて、導入されました。また附属中は、平成9年の中教審答申を受けて、「6年間継続

した学習の中で、学力の充実と知性の啓発、情操豊かな感性の育成」等の理念のもと、第28代堀金達郎校長先生時代に(平成19年)22年)県下初となる中高一貫教育として誕生しました。以来、県と学校関係者の格別なご支援により、共に発展を遂げておりますこととほまじく感謝いたします。 ◆ 我ら高14回、高19回生世代の共通の恩師とも言うべき、第10代校長・伊沢集治先生(註1)について書かせて頂いておられますが、今回はクラブ活動における「生徒愛」です。伊沢校長は、前号で「その演説は、音吐朗々とし、巨腹から出る声は、マイクなしで、講堂の隅々までピンピンと響いた。」と書きましたが、その中でも、昭和39年秋の柔道部の活躍を讃える講話は、卒業生の記憶に残り

ます。当時の2年生柔道部員の柳澤久氏(註2)の懐旧談です。『県高校新人柔道大会では北信で優勝し、県大会では準優勝を果たしたが、その県大会に伊沢集治校長先生が穂高商業高校まで応援に来られたのです。準優勝を遂げると、翌月曜日の全校集会で柔道部の活躍を讃えられた。この熱情的な講話は60年前のことになるが、自分にも鮮烈な思い出として蘇ります。『本当に良かった』という言葉は、講堂の窓ガラスにピンピン響きました。それにしても、単身赴任中、週末に下伊那のご自宅に帰らず、自家用車もない時代、穂高商業高校まで足を運ばれた伊沢校長を偲ぶ者です。 ◆ 新たな変異株の感染が予断を許さない中、会員皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り

して、また今後とも母校へのご支援をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。 (註1) 伊沢集治校長(下伊那郡鼎町出身、旧制飯田中学校第27回、東京文理大(筑波大学の前身)卒、昭和43年松本深志高校長から第5代長野県教育長に就任、同47年退任)。 (註2) 柳澤久氏(高18回)、高校時代は軽量級で県優勝、進学した東京教育大学(筑波大学の前身)体育学部では4年次に主将として、70キロ級で全日本学生で準優勝。その後電気通信大学教授の傍ら、日本の女子柔道界に道を切り開いたパイオニアとして著名。ソウル五輪(1988年)等では監督を務めた。現在、電気通信大学名誉教授、講道館8段、同評議員。

『百年史』ご予約案内は第四面に掲載しました。ご寄付(五千円)は七月末までにお願ひ申し上げます。 円を100周年記念事業実行委員会から母校に贈ることを決定しました。

年度	100周年記念式典	100周年記念式典	100周年記念式典
5年度	* 附属中創立10周年記念式典 (11月5日)	* 理数科設置30周年記念「第19回屋高フォーラム」(3月1日)「生徒会誌」誌上講演	* 長谷川五作セミナー (4月15日)
4年度	* シンポジウム「草川信」 (8月19日)	* 野球班招待試合 (6月4日) vs 早実 (協賛: 6月4日)	* 天文台設置90周年記念展示 (鳩祭: 7月1日)
3年度	* 100周年記念式典 (10月28日)		

(註) 野球のリーグ戦、お申し込みは、事務局まで。締切は3月15日。

### 290余名の受験生が学習 一年末年始の鳩陵会館

昨年未から令和5年1月3日にかけての6日間、学校や諸施設が閉館になることから、3年生に鳩陵ホールを開放しました。例年以上に盛況で、延べ291名の生徒が、朝8時半～午後5時まで真剣に励みました。今年は校長先生、担任の先生からの「差し入れ」が相次いだことも特徴です。「塾が開いていない時期、朝からこのような学習の場を提供いただき、気を緩めずに勉強することができました。机、トイレ、エアコンの設備も最高でした。来年もぜひ受験生を支えて下さい。」(3年Tさん)などの感想が寄せられた。



### The People of the Year 2022 「今年度活躍した人」賞に9氏と生徒等

芳名 (敬称略)	卒業回期	現職等	備考
待井 亮造	高5回	88歳の水彩画家	88歳の今年、「待井亮造ふるさとの街並み展」を開催して好評を博す。これまでも「待井亮造・善光寺街道400年17宿歴史旅画集」、「小布施の街角風景・待井亮造水彩画展」などを開催。
神農 佳人	高28回	長野県農協中央会会長に就任	長野県農協中央会(組合員数32万人)の第9代会長に、グリーン長野農協組合長から就任し、長野県農業の維持発展に向けた抱負を語る。
西澤 仁志	高33回	長野銀行頭取	みずほ銀行から長野銀行頭取に、そして令和4年9月八十二銀行との経営統合を発表(令和5年6月)。
青木 厚	高40回	「あおき内科さいたま糖尿病クリニック」院長、医博	「空腹こそ最強のクスリ」が40万部を突破、養老孟司氏との対談で「空腹のメカニズム」を語る(『プレジデント』4月号)。
大石 宏晶	高53回	(株)東芝キャリア	家電メーカーの(株)東芝において、米国の空調メーカーCarrier Globalと連携して、地球温暖化・エネルギー問題に空調機器分野から挑戦する。
坂本龍太郎	高56回	ワルシャワ日本語学校・教頭	ポーランドにおけるウクライナ難民支援への貢献により、第27回信毎選賞を受賞。プロ野球DeNAの牧秀悟選手ら2名と共に。
中澤 恵	高58回	トランペット奏者	スイス国立チューリッヒ大学大学院を最優秀で卒業、ベルリンコンツェルトハウス管弦楽団に入団。現在フィンランド・ツルクフィルハーモニー管弦楽団・副首席のトランペット奏者。
王 傲寒	高60回	島根大・助教 筑波大で数理物質分野博士号(工学)、「茗溪賞」も受賞。	超分子ファイバーは1本のみを取り出すことが不可能であったが、この取り出しに世界で初めて成功、形成メカニズムの解明等に飛躍的な貢献をする。
堀江 省吾	高67回	日本競輪選手会所属	信州大学自転車競技部主将を経て、プロ競輪選手に。一般社団法人・日本競輪選手会に所属して活躍中。
吹奏楽班員、池内宏明先生			第77回吹奏楽コンクールで、15年ぶりに県代表として東海大会に出場を果たし、金賞6校に次ぐ銀賞を獲得(県内2校)。3年生は入学時からコロナ禍による制約の多い中で努力を結実させる。
英語班員、青木郁子先生			第17回「全国高校生ディベート大会」(後援:文科省)長野県大会で優勝し、県代表として去る12月の第8回PDA全国大会に出場。3勝1敗の好成績を収める。続く世界交流大会では、コロンビアに勝利して1勝をあげた(3敗)。
理数科有志、福島哲夫先生			筆記+実技の総合成績で競う県大会で優勝し、「科学の甲子園全国大会」に出場が決定(3月、つくば市、主催:科学技術振興機構)。
男・女ハンドボール班員、若林久人先生			県高校総体ハンドボールで5年ぶりの男・女共に優勝を果たす。全国大会では、男子が15年ぶりに3回戦、ベスト16まで進出。
吉池心子(2-2)ら4名			屋代高校前駅に、千曲市の補助金10万円と榎山工業の電飾寄贈を受けて、イルミネーションを点灯させる(11月22日～12月末の間)。
宮沢沙耶乃(陸上班、2-5)			北信越新人陸上で3,000m 3位入賞(10分7秒07)、第71回県下縦断駅伝でも長野市代表として区間2位で走り長野市の優勝に貢献。
附属中・宮沢希成(2-B)ら4名、青木義光先生			「第11回科学の甲子園ジュニア全国大会」(姫路市、主催:科学技術振興機構)に長野県代表として4名が他2中学2名と出場し、第3位に入賞。





### 母校の近況について

校長 馬場 正一 (高36回)

赤地憲一同窓会長様をはじめ同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動全般にわたり格別なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

中国・武漢で最初の感染者が発症したとされる日から既に3年が経ちますが、いまだに学校においても新型コロナウイルスの影響が続いています。それでも、できる限り学校行事や体験的な活動を大切にしたいと考え、やれることはやる方針で教職員・生徒とともに工夫して学校生活を送っております。

7月の第68回鳩祭は、3年ぶりに保護者に公開して開催しました。特に高校3年生は、これまで十分に経験できなかった鳩祭を満喫すべく準備段階から主体的に活動してくれ、皆の笑顔が溢れる、よい文化祭になりました。その他に、修学旅行やクラスマッチ等も実施でき、生徒たちはそれぞれに思い出をつくらたり、友人との絆を深めたりする機会になったと思います。

創立100周年に向けて、記念式典や校内環境整備などを計画いただいております。

コロナ禍においても、本校生徒の活躍は目を見張るものばかりです。今年度インターハイに男女W出場したハンドボール班は、令和10年度長野県開催の国民スポーツ大会に向け、県よりジュニア強化拠点クラブに指定されました。また、高校生が理科・数学・情報の知識及び技能を競う「科学の甲子園・長野県予選」において本校が総合優勝を果たし、全国大会出場を決めました(8年ぶり、2回目)。文部科学省指定のスーパーサイエンス・ハイスクール(S・SH)事業は、今年度が第5期プログラム2年目にあたり、内容の更なる充実を図っています。ここでは、ご紹介しきれないものも多々ありますので、是非、学校HPをご覧ください。

「質実剛健」「文武両道」の校是のもと、学習、班活、生徒会等、いずれの活動にも精一杯取り組む生徒たちの姿は、見ていて清々しさと頼もしさを感じます。そして、同窓生の皆様には、その生徒たちの活動を陰に陽に支えていただき、大変ありがたく存じます。

#### SSHスーパーサイエンス校 主な研究実績


※この欄は、記事として掲載されているものは除きます。

発表部門	受賞名称・研究題目等	受賞者
日本地球惑星科学連合 (JpGU) 2022	奨励賞 「長野気温予想 ～過去の経験に基づく予報～」	西澤和都
第70回長野県統計グラフコンクール (全国大会へ出品)	【中学生の部】 長野日報社賞 「苗字を選べる自由は必要？」	内山莉緒
	【高校生の部】 知事賞 「おきろ！居眠り大調査」	牛越知里 相澤晴奈 石田千咲 小松咲楽 深井紗也花
	【高校生の部】 SBC賞 「日本人なら米を食おう！」	土田柊 富田陽仁 西村響 竹内大輔
	【パソコン統計グラフの部】 信濃毎日新聞社賞 「物価高騰対策×安全保障＝SDGs!？」	宮澤希成

### 生徒の活躍

#### 《文化班》

◇「科学の甲子園」  
総合優勝 全国大会へ  
筆記と実技競技が行われ、筆記競技は数学、理科(物・化・生・地)、情報に関する問題を120分で解答し、実技競技は、課題を制限時間内に行う。本校からは、2年生2チームと1年生1チームの計3チームが参加したが、屋代Aチームが総合優勝し、3月つくば市での全国大会への出場指定されました。また、高校生が理科・数学・情報の知識及び技能を競う「科学の甲子園・長野県予選」において本校が総合優勝を果たし、全国大会出場を決めました(8年ぶり、2回目)。文部科学省指定のスーパーサイエンス・ハイスクール(S・SH)事業は、今年度が第5期プログラム2年目にあたり、内容の更なる充実を図っています。



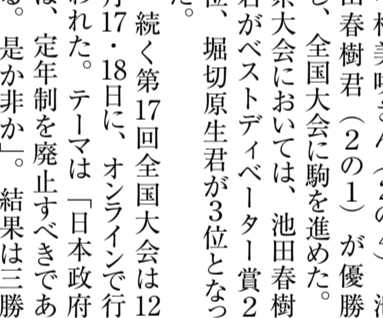
#### 吹奏楽班

吹奏楽東海大会  
出場は15年ぶり  
8月に行われた県吹奏楽コンクールで金賞(3位)を獲得し、この結果、東海大会へ実に15年ぶりの出場。浜松市で開催された東海大会では、銀賞を受賞した。



#### 英語班

第30回長野県高校生英語ディベート大会において、屋代Aチーム・岡澤悠貴君(2の5)、大谷美羽さん(2の3)、中村美咲さん(2の4)、池田春樹君(2の1)が優勝し、全国大会に駒を進めた。県大会においては、池田春樹君がベストディベーター賞2位、堀切原生君が3位となった。



#### プレゼンテーション大会

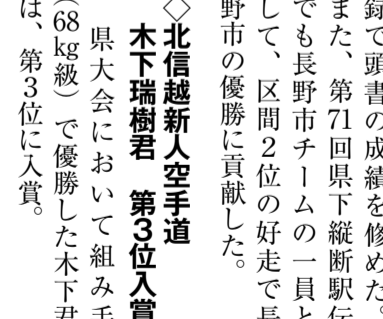
2学年の課題探求「屋代高校前駅の活性化、イルミネーション計画」のグループ活動を発表した生徒を代表して、吉池心子(2の2)さんと鈴木理瑚(2の2)さんが最優秀賞を受賞した。



#### 《運動班》

◇全国高校総体  
少林寺拳法  
北沢都夢君(9位)  
男子ハンドボール班  
3回戦進出ベスト16  
女子ハンドボール班  
2回戦進出ベスト32

◇北信越大会(陸上)  
宮沢沙耶乃さん(2年5組)  
女子3000m3位入賞  
北信越高等学校新人陸上競技大会において、宮沢沙耶乃さんは10分07秒07の記録で頭書の成績を修めた。また、第71回県下縦断駅伝でも長野市チームの一員として、区間2位の好走で長野市の優勝に貢献した。



#### 《附属中》

◇女子テニス班  
全国大会出場  
第49回全国中学生テニス選手権大会でテニス班が女子団体戦に出場、大阪第1シードの浪速中学校と初戦対戦。全力を尽くすも初戦敗退となりましたが、全国大会への出場に拍手が送られた。



#### 長野県高等学校新人体育大会 県大会結果

競技	男子	女子	上位大会
柔道	男子60kg級高池・73kg級黒岩出場		
剣道	男子団体4位入賞 個人島田、大和一回戦敗退		R5/1/8全国選抜予選出場 R5/2/4,5北信越新人高等学校剣道大会出場
	女子団体一回戦敗退		
ハンドボール	男子 第4位	女子 準優勝	R5/2/3,4,5 全国選抜大会北信越予選大会出場
卓球	男子 学校対抗1回戦 シングルス 遠山雅己(2) 2回戦		
	女子 学校対抗1回戦		
バレーボール	女子 1/14,15 県大会出場予定		
テニス	男子 団体戦ベスト8 シングルス 小宮山博紀ベスト16 ダブルス 割田朔矢・宮島祐希ベスト4		
	女子 団体戦2回戦		
サッカー	男子 ベスト16		
空手道	男子 団体形4位、団体組手3位、個人組手 木下瑞樹-68kg級1位、河口知生+76kg級2位		北信越大会 (団体形、団体組手、個人組手-68kg級)
	女子 団体形4位、団体組手準優勝、個人組手 大日方瑠虹-48kg級2位		北信越大会 (団体形、団体組手)
陸上	男子 男子八種競技 7位		
	女子 女子1500m 5位 女子走高跳 8位・11位		北信越大会 (女子1500m、女子3000m)
水泳	男子 50m平泳ぎ 中村天音(2) 7位入賞 100m平泳ぎ 中村天音(2) 5位入賞 200m平泳ぎ 中村天音(2) 5位入賞		
	女子 100m背泳ぎ 鈴木理瑚(2) 4位入賞 200m背泳ぎ 鈴木理瑚(2) 7位入賞		
ソフトテニス	女子 個人戦 田中・宮澤 1回戦		

#### 高校文化班の主な活動結果

合唱	NHK合唱コンクール 奨励賞
ギター・マンドリン	令和4年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 優秀賞、振興会特別賞受賞 第52回長野県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 優秀賞、2023年度全国コンクール出場権獲得
軽音楽	POWER LIVE 東北信大会 特別賞(ベスト8) バンド名:riu POWER LIVE 県大会 審査員賞(ベスト16) バンド名:riu
文学	第24回俳句甲子園(全国高等学校俳句選手権大会) 全国大会出場32チームに選出 個人の部 入選 村田いぶき
地歴	善光寺御開帳歴史フィールドワーク 学校資料アーカイブス化・共同研究(高校校則の比較)・個人研究
英語	第11回長野県レシテーションコンテスト参加 大谷美羽 中村美咲 準決勝進出 第7回長野県即興型英語ディベート交流会 ◇経験者部門3位 青木麻耶 池田春樹 大谷美羽 中村美咲 ◇初心者部門3位 濱田ちさと 渡邊悠希 川瀬正剛 沓掛純伶 ◇ベストディベーター賞 池田春樹 吉澤奎吾 渡邊悠希
演劇	第49回北信地区高校演劇合同発表会「南京の早春賦」銀賞、演技賞 アデラ・フォスター役 2年2組 荒井はる香
書道	第75回長野県書道展覧会 「金賞」2年6組 新村紗矢 2年7組 柳澤亜采美 「銀賞」2年3組 村松美美 2年7組 武井愛奈 「銅賞」2年4組 萩原彩矢 2年5組 北村すみれ 「入選」2年3組 澁谷美空 2年4組 柁津音羽 1年1組 和田葉由奈
将棋・囲碁	県高校囲碁新人戦 男子個人戦A 廣川晴弘 第3位・第45回和歌山総文祭出場権獲得
新聞	第46回全国高校総合文化祭 新聞専門部
放送	第69回NHK杯全国高校放送コンテスト長野県大会 朗読部門 1年7組相澤 晴奈 努力賞 朗読部門 2年7組宮坂 莉央 優良賞



「百周年讃歌」

ご応募に御礼申し上げます

創立100周年にあたり、「記念讃歌」を募集しましたところ、次の諸氏からご応募賜りました。心より御礼を申し上げます。矢羽勝幸氏(高16回、二松学舎大学客員教授)を委員長に選考いただきましたが、まずは「披露申し上げたい」と(作者の敬称略)

審査委員長 高16回 矢羽勝幸

校庭の古桜に託して 屋代高等学校百周年を 祝いて詠める

ももとせを閑して清く咲く桜 師の徳ぞ立ちのほりくる

恭賀屋代中高校百周年 旧中第十八―五回生 南澤道人納

鳩鳳学窓千曲辺 緑風流水遠山連 碧空高照植科里 螢雪光輝壹百年

(読み下し) 鳩鳳の学窓千曲の辺り 緑風流水遠山連なる 碧空高照植科の里 螢雪光輝輝く壹百年

創立100周年讃歌 「鳩が翔ぶ」

高2回 宮沢 肇

まほろばの 青空を鳩が翔ぶ おのがし胸におさめた たましいの原石 陽のひかりとかがやいて いま百年の歩みを印す おお 燦たり 礎の日 まほろばの 故郷を鳩が舞う あたらしい時代をゆめみた 若き日の思い出 地に緑と萌えいでて いま百年の歴史を開く おお 凜たり 螢雪の日 いざ ゆけよ この歓びと誇りを旅立ちに さらなる百年の 遠い地平めざし

創立100周年讃歌 高19回 徳高芳夫

1 思ひ出は湧いてくるもの 新緑のきらめく中に やはらかく育ちゆく雲 天つひかりよ青垣よ

2 ああ百年の歴史なほ 魂は繋ぎゆくもの 藍ふかき静寂の中を とぎれなく流れゆく水 千曲の河よ故郷よ

3 未来とは創りゆくもの 大いなる理想めざして 逞しく積み上げる夢 月桂冠よ歌声よ ああ百年の明日なほ

「これからの百年も」 高26回 本多恵美子

1 大正創立植科中学 千曲川東部我らの母校 理想に燃えて若人集い 使命果たさん日々励む 強い身体と意志を持ち 屋高健児よ 夢を掲げん 昭和に新制県立高校 創造力と高き誉は 鑑のように煌めいて 人との出会いを大切に 屋高健児よ生き抜こう 平成令和と時代は続き 歩みは続く我らの母校 中高一貫SS日 教養深め理想も高く 自主独立の気風養い 未来へつなげ 立ち止まらずに

◆賛歌 高71回 堀内早紀

一雪解けてある 千曲川 歴史織りなし 流れゆく あらたまの 百年経れど 魂のふるさと屋代 此処に在り 二あんずの花の 降るごとく 常しえの幸 言祝げり あまくもの 別れし鳩も 魂のふるさと屋代 偲びたり

支部総会

◆増生支部 支部長 市川 泉高14回

開催日:8月27日(土) 会場:増生公民館 参加者:9名 創立百周年事業の成功を! 8月27日土曜日、増生公民館において、コロナウイルス感染拡大で休会していた総会を、赤地会長のご出席を賜り、3年ぶりに開催しました。 現下の状況と懇親会の取りやめで、出席者は支部役員だけでしたが、来年の母校創立100周年に当たり、事業への協力・支援について話し合いました。その中で、100周年事業に支部として「寄付」すること、また我が支部にお

◆五加支部 支部長 村山和久(高17回)

開催日:10月23日(日) 会場:上徳間公民館 参加者:11名 定例総会前に3年ぶりのマレットゴルフ大会を開催しました。天候にも恵まれ、母校の話をしなごらら気さくのラウンドでした。 終了後赤地同窓会長をお招きして総会を開催。会計報告、次年度予算役員改選、マレットゴルフ大会反省、懇親会、懇親会の要望等が承認されました。また、赤地会長より来年度の屋代高校100周年記念事業について詳細な説明をしていただいたり、附属中学10周年記念事業への広告協賛御礼がありました。 コロナ禍のため、懇親会は中止として、お弁当をお持ち帰りいただき散会と致しました。



支部総会参加者

理数科設置30周年記念「第19回屋高フォーラム」(生徒会誌々上)

地球温暖化とエネルギー問題 ― 空調メーカーからの挑戦

東芝キヤリア(株) 大石 宏晶氏



おおいひろあき氏 東進西中出、理数科第7期生(高53回)で、東京大学工学部から同大学院工学系研究科で「希薄分散電荷移動型分子対による単光子発生」により修士学位。平成29年(2017年)より空調メーカーの東芝キヤリア(株)で商品開発や事業企画に携わっている。

【講演要旨】 大気中の温室効果ガスによる地球温暖化や、エネルギー需給の逼迫といったグローバルな問題について、米国の空調メーカー「キヤリア・グローバル」と連携して開発しているが、空調機器については、エネルギー消費効率の向上、低GWP(気体の温室効果の指標)冷媒、空間の断熱性の向上の3点がキー

ワードとなる。空調により、より少ないエネルギー消費で室内を温め、冷やすことができるよう、機器の改善が図られているが、この指標としては、暖房・冷房能力(空調機器に何kWなど記載されている)と、使用する電力の比で表される「エネルギー消費効率」が使われる。エネルギー消費効率を向上するには、コンプレッサの性能の向上や、インバータによる制御など、空調メーカーの技術力が試されるものであり、各空調メーカーが開発を競っている。 将来的には、エネルギーマネジメント、仮想発電所との連携といった新たなトピックも視野に入れた、よりよい空気を将来にわたって提供できるように取り組んでいる。

高分子と超分子―分子の可能性を無限に広げる魅力的な材料―

島根大学学術研究院・環境システム科学系助教 王 傲寒氏



おのほん氏 坂城中出、理数科第14期生(高60回)。筑波大学理工学群応用理工学類から、同大学院数理工学系研究科「物質分子工学専攻」に進学し、有機分子「液晶性」バンドギャップポリマーの合成と性質ならびに磁気配向を用いた機能性高分子フィルムの評価等により「若狭賞」受賞。博士(工学)。

【講演要旨】 高分子は分子同士が強い共有結合を通して「つながる」。一方で、超分子は分子同士が弱い非共有結合を通して「集まる」。実は高分子や超分子は我々の生活と非常に関わりが深いだけでなく、最先端の科学技術でも常に注目されている物質である。このような集合体は機能性高分子(または超分子)という。 大学の研究室ではこの集合体を

光らせたり、電気を通したりして、分子本来の性質を最大限に生かして新しい機能の開拓に挑戦している。最近我々の研究室は、クマリンという分子に着目して、クマリン分子をつなげる方法を新たに開発し、これにより、例えば、生体細胞内のpHをリアルタイムで検出する応用が考えられる。がん細胞においてはpHが重要なマーカーとなることから、将来はバイオイメージングへの応用も期待できる。また、クマリン分子を含む超分子がマイクログローブを形成することは見いだした。超分子ファイバーは、これを一本のみ取り出すことが技術的に困難であったが、我々の研究では一本のみ取り出すことに成功し、超分子ファイバーの形成メカニズムの解明や、従来の超分子ファイバーの物理評価が可能なこと、超分子超分子分野の一番の魅力である。

祝 創立100周年 わが青春を語る

3

屋代中学生時代回顧

市川 誠 (中15回・98歳) (信州大学名誉教授・工学博士)

母校創立100周年をお祝い申し上げます。 母達中15回生は、植科中学校(屋代中学校)創立の翌年大正13年度に誕生しました。私は母校の創立100周年に際し、自己の来し方などに照らし、感慨深いものがあります。 私達の小学校入学の昭和6年に、満州事変、中学校入学の昭和12年に支那事変(日中戦争)、中学5年生の昭和16年に大東亜戦争(太平洋戦争)が始まりました。そして、終戦の約3年半前、昭和17年3月、屋代中学校を卒業しました。 私達は、このような戦争の拡大が進む時に屋代中学生でした。そして、この間の重大事として記憶に残っているのは、「軍事教育訓練を受けた」ということです。 教練という科目で、配属将校と呼ばれた現役軍人を教師に、授業は他科目と同様、毎週ありました。校庭を仮想戦場としての訓練、教室での軍人必携小冊子(軍人の日常から戦場の規律までの解説)などが進みまし。戦争の最中で青少年は救国心身高揚を求められ、各種の宣伝・報道や行事がありました。手榴弾の投擲距離を含む各種の力量を調べる体力章検定制度で練習から測定検査まで教練の授業時間が当てられました。こんな環境にあつて、学年が進むにつれ、私自身は報国の気運が芽生えたように感じました。5年生になると、校内の銃器庫に保管されていた38式歩兵銃を携えての訓練となりました。銃は16歳の私達に、大きく、身体に馴染まず、操作の難しい貴重物でした。 訓練は実戦的となり、配属将校を隊長として、銃を担って、盛夏の流汗と肩の痛みに堪えながらの八幡神社参拝の行軍、時雨の秋に近隣中学校との川中島・篠ノ井地区における夜を徹しての泊の合同演習があり、最後に中尾山射撃場における実弾射撃まで経験しました。 私は、中学4年生の秋、弓道で長野県中等学校の代表として、明治神宮国民体育大会に出場しました。出発の早朝、屋代駅に集合して、応援下さった当時の在校生の皆様にごて御礼申し上げます。

柳原 健 (高14回)

(第27次南極観測隊員)

中学時代の宿題を還暦で提出

南極観測は私の中学生の時に始まった。理科の青木元雄先生(中15回、後に同窓会本部の事務局長も務めた)は、授業中ご自身の経験に基づいた話を沢山して下さった。その中で南極に関係した二つの話を記憶している。「僕は南極へ行かなくてもオーロラを見るのが出来た」「もし南極へ行けたら磁石が立つのを見た」 それから25年、私は南極行きのチャンスに恵まれた。当時私は運輸省の船舶技術研究所に勤めていた。オイルショック後のエネルギー事情の変化で、アラスカから石油を運搬するようになった。砕氷船が必要になる。研究所では南極観測船「しらせ」の航海性能計測を実施することになり、第27次観測隊に同行するように話が来た。 咄嗟に中学時代に聞いた「磁石の話」を思い出して引き受けた。そしてこの年南半球に行けば、ハレー彗星が見られることもこの話を受諾する後押しとなった。 ハレー彗星は復路のインド洋上で観測できたが、残念ながら磁石の立つのは見られなかった。南極観測は昭和基地から遠く離れており、航路からも外れていから。 期待された結果を得られなかったこともあり、先生への報告は20年後、定年退職し実家に帰ってからになった。宿題のつもりでレポートにまとめ、岩野の自宅に届けると喜んで下さった。先生がお元氣なうちに報告できて良かったと思っ

南嶋俊三(旧姓飯島) (高21回)

(元阿南高校長、前阿南町教育長)

我が青春と人生の道程

私の青春と人生を支えてくれた競技歴、職業歴について記させていただきます。 私の競技歴は、陸上競技の棒高跳びから始まり、中学3年のこと、担任の先生が棒高跳びの選手であり、その先生に勧められて始めたのです。その頃は竹でできた棒高跳びが主流で、3m10を跳び優勝。それから病みつきになりました。屋代高校に進学し、陸上部顧問の藤本勝彦先生の指導の下に競技の県大会優勝を成し遂げました。高校3年間でインターハイや国体をはじめ、諸大会に出場し、全国各地を廻るなど素晴らしい経験をさせていただきました。 高校卒業後、順天堂大学に進学し、引き続き棒高跳びに専念しました。大学となり、全国から高校時代に活躍した選手が多く入学してきて、私などは記録的にも低レベルな存在でした。練習も、高いレベルの選手への補助に回る毎日、自分の練習は一流選手の練習が終わってからです。記録も思うように伸びず、12年の頃は心身の疲れで悩むこともありました。進級するにつれて精神的にも安定して記録も伸び、4年生の時には全日本大学陸上競技選手権大会(インターカレッジ)に出場し、初めての出場場で5位に入賞。これが順大総合優勝の魁(さきがけ)となる得点でした。入学以来初めて監督から褒められたことは今でも忘れません。「地道に努力すればいつかは結果が出て光が当たるものだ」ということを胸に刻みました。 大学卒業後は下伊那郡阿南町の阿南高校で教員としてのスタートを切り、その一年目に幸運なことに沖繩復帰記念国体が開催され、教員の部で4m50を跳び優勝しました。その写真が昭和48年5月6日の朝刊に掲載され、帰郷すると大歓迎を受け、西沢権一郎県知事

を訪問してロワイをいただきました。最後の最後で結果を出し、花を咲かすことができ、素晴らしい競技人生でした。 私が教員を目指すきっかけとなったのは、前述したとおり中学校の担任が体育の先生だったからです。棒高跳びを教えたくれたその方が私の目標でした。初任校の阿南の地に縁があり、そこに生涯生活する生活地盤として最高の地と思っています。 この阿南の地を基盤として2校を経験し、幅広い知識を求めて、社会教育の方面で国立乗鞍青年の家、阿智村社会教育主事など違った分野で多くの経験もさせていただきました。それらの経験をもとに、教頭、校長を経て37年間の教員生活にピリオドを打ちました。その後は阿南町教育長をやらせていただき、71歳まで現役を続けることができました。一日も欠勤することなく、50年を全うできたことは実に有難く、健康な身体に産んでくれた両親に感謝しています。



『百年史』ご予約案内

100年史購読のご案内

『屋代高校百年史』は以下のように販売致します。ご購入よろしくお願致します。

- (1)仕様と価格 A4版約950ページ 6,000円
(2)販売方法 同封しました「ゆうちょ銀行」の払込取扱票により代金を送金ください。入金を確認してから3週間以内に同窓会事務局から購入確認の葉書をお送りします。
(3)お申込締切 令和5年6月30日
(4)お受け取り方法について 「着払い」と「同窓会館まで取りに行く」の二択とさせていただきます。
(5)発送時期 令和6年1月中旬
(6)「2万円以上」で贈呈の皆様 100周年記念事業実行委員会に2万円以上のご寄付をいただいた皆様には贈呈させていただきます。なお本年6月末までに2万円以上のご寄付いただいた皆様にも贈呈いたしますので是非ご寄付いただきますようお願い申し上げます。



『屋代高校100年史』の概要

【編集方針と主な内容】 「読む100年史」を基本方針とし、「通史」のほか約80編のエピソードやコラム記事を掲載。開校以来の980余名の校長・教頭・恩師・教職員名を在職期間と共に掲載。学芸班・運動部の創部年や最高成績等が「索引」により分かる編集。校舎や学園風景、県大会優勝等の感動場面を「グラフィック写真」として約20頁に。写真掲載班等、【柔道、剣道、ハンドボール、ギター、マンドリン、吹奏楽、陸上、バスケット、野球、弓道、山岳、テニス、水泳、囲碁将棋、文学、附属中テニス附属中コンテスト、等】 歴代PTA会長、歴代生徒会長、歴代附属中会長、34の支部の長、74の学年理事、各級のOB会長、等 事、各級を解説を添えて 100年の年表は、時代背景を特色つける行事を精選し、卒業生の進路状況と共に

結婚支援事業

「マリーメイト鳩の会」令和5年度予定

ご挨拶 同窓会では親同士が情報交換をして、我が息子・我が娘に合ったお相手を探すための機会を作る結婚支援事業「マリーメイト鳩の会」を平成元年より開催しております。本年度も大勢の方の申し込みをお待ちしております。思い切って申し込んでみましょう。

Table with columns for event number, date, and venue. Includes details for the first three events and contact information for inquiries.

「無料法律相談会」令和5年度予定

Table with columns for event number, date, and venue. Includes details for the first three events and contact information for inquiries.

令和4年度の活動報告

同窓会員の弁護士による無料法律相談会は、いずれも土曜日の、6月18日、11月19日と実施され、令和5年3月11日にも実施予定です。本年度も、新型コロナウイルスの感染防止の対策をとり、1回目では4名、2回目には4名が相談を受けられました。いずれも同窓会員と千曲市民の方々でした。

住所変更などのお願い

転居や結婚などで住所変更や改姓された方、ご逝去された会員のご遺族の方は、お手数ですが同窓会事務局にご連絡ください。平日、午後1時30分から5時30分の間在局しています。なお、ホームページ「問合せ・変更」からも連絡いただけます。

鳩の目

夏目漱石の「夢十夜」第六話には、鎌倉時代の仏師運慶が護国寺の前で仁王を彫っていると聞いて、それを見物する話だ。その彫(のみ)捌(は)きに感心していたら、一人の若者が「あれは眉や鼻を鑿(う)で、作るんじゃない。あれとおりの眉や鼻が木の中に埋まっているのを、鑿(う)と槌(つ)の力で掘り出す。まるで土の中から石を掘り出すようなものだから石を掘り出すはずはない」と言う。作者は家に帰るとすぐに木を彫つてみたが、「これにも仏像は埋まっているが、どこにも「才」は「ざんえ」と読まれない。木の中に埋まっているものを指し、それを引き出す力が「才」である。木の中に埋まっているものが天才として存在し続ける所以が、天賦の才であり、明治の世まで運慶がその「才」を磨きだした。明治の世までその「才」を磨きだした。明治の世までその「才」を磨きだした。

OB会便り 第71回同窓会 ゴルフコンペ 実施日:9月15日(木) 会場:南長野ゴルフ倶楽部 参加者:25名 優勝:山崎 好文(高16回) 準優勝:矢澤 修(高13回) 3位:久保田和彦(高13回)

ブラボー!! 千曲鳩会

今年も9回のゴルフコンペを開催しました。参加者は延べ298人で、毎回30人以上の参加と盛況でした。参加者は4回卒から23回卒と幅広い年齢の集まりですが、先輩後輩の垣根は一切ありません。ゴルフを楽しみながら親睦を深めています。母校同窓会に協力することも会の大きな目的としていますので「賞品多数」とはいきません。毎回スタート前の全員そろってのストレッチは千曲高原カントリーの風物詩になっているとか。会員の高齢化が少しずつ進んでいる昨今、一人でも多くの参加が望まれます。ゴルフ愛好の皆さん、心よりお待ちしております。

Table showing golf tournament results with columns for round number, date, winner, runner-up, 3rd place, and number of participants.

会員計報(敬称略)

Table listing members with columns for name, birth date, and graduation year.